

茨城県土地利用基本計画（計画図）の一部変更について

【目次】	
諮問書（写）	…本書の裏面
土地利用基本計画図凡例	… 1
農業地域の縮小（2件）	
1 結 城 農業地域（工業団地造成事業 : 23ha）	… 2
2 牛 久 農業地域（宅地造成事業 : 16ha）	… 4
令和5年度第1回茨城県土地利用基本計画における 五地域区分の変更総括表	… 6



地振諮問第1号

茨城県国土利用計画審議会

国土利用計画法（昭和49年法律第92号）第9条第1項の規定により定めた茨城県土地利用基本計画の一部を下記のとおり変更したいので、同条第14項において準用する同条第10項の規定により意見を求める。

令和5年7月24日

茨城県知事 大井川 和彦



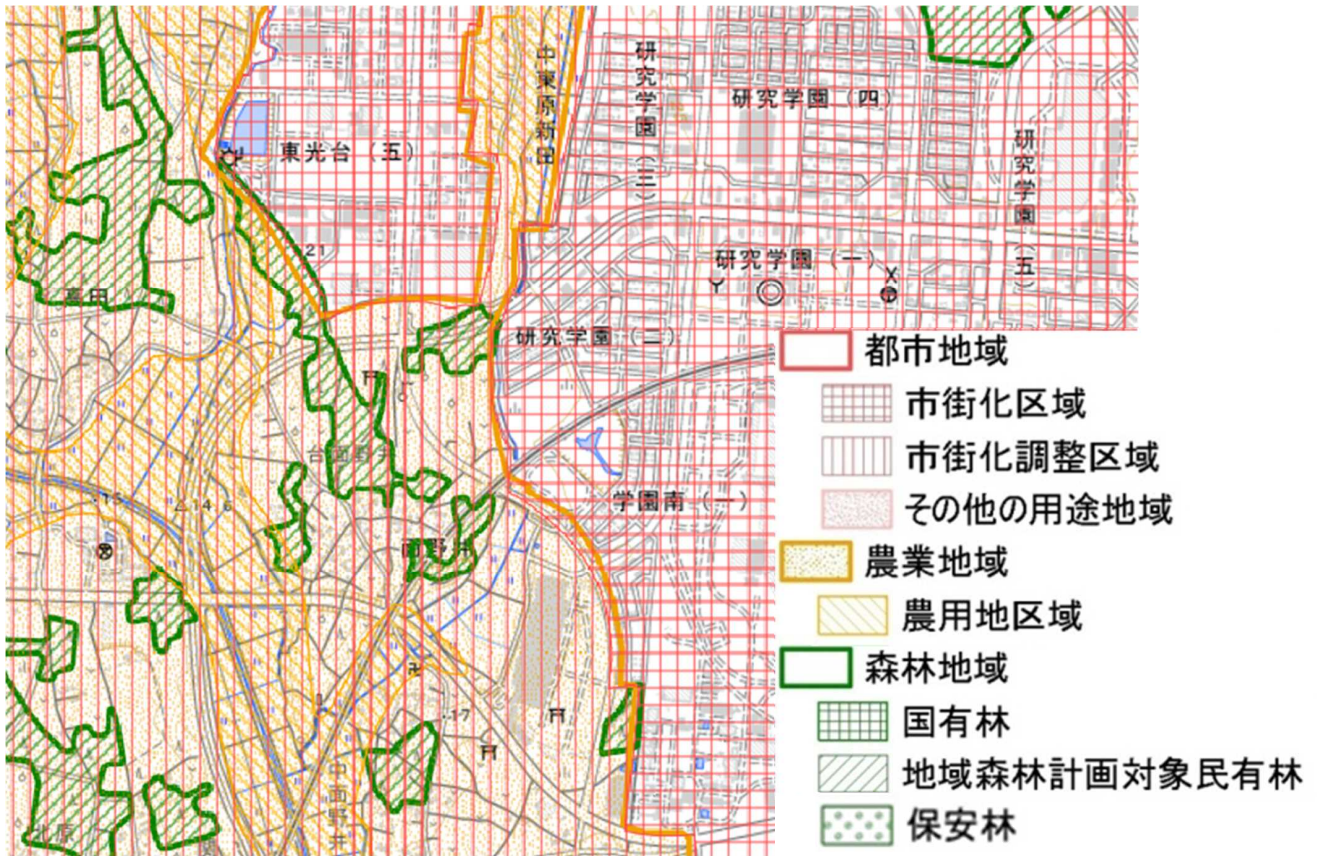
記

土地利用基本計画図を次のとおり変更する。

変更区域は別添図面のとおりとする。

変更の内容	変更区域の面積	関係市町村名
農業地域の縮小	39ha	結城市、牛久市

土地利用基本計画図 凡例



1 結城農業地域【農業地域の縮小 23ha】

(1) 計画図変更の概要

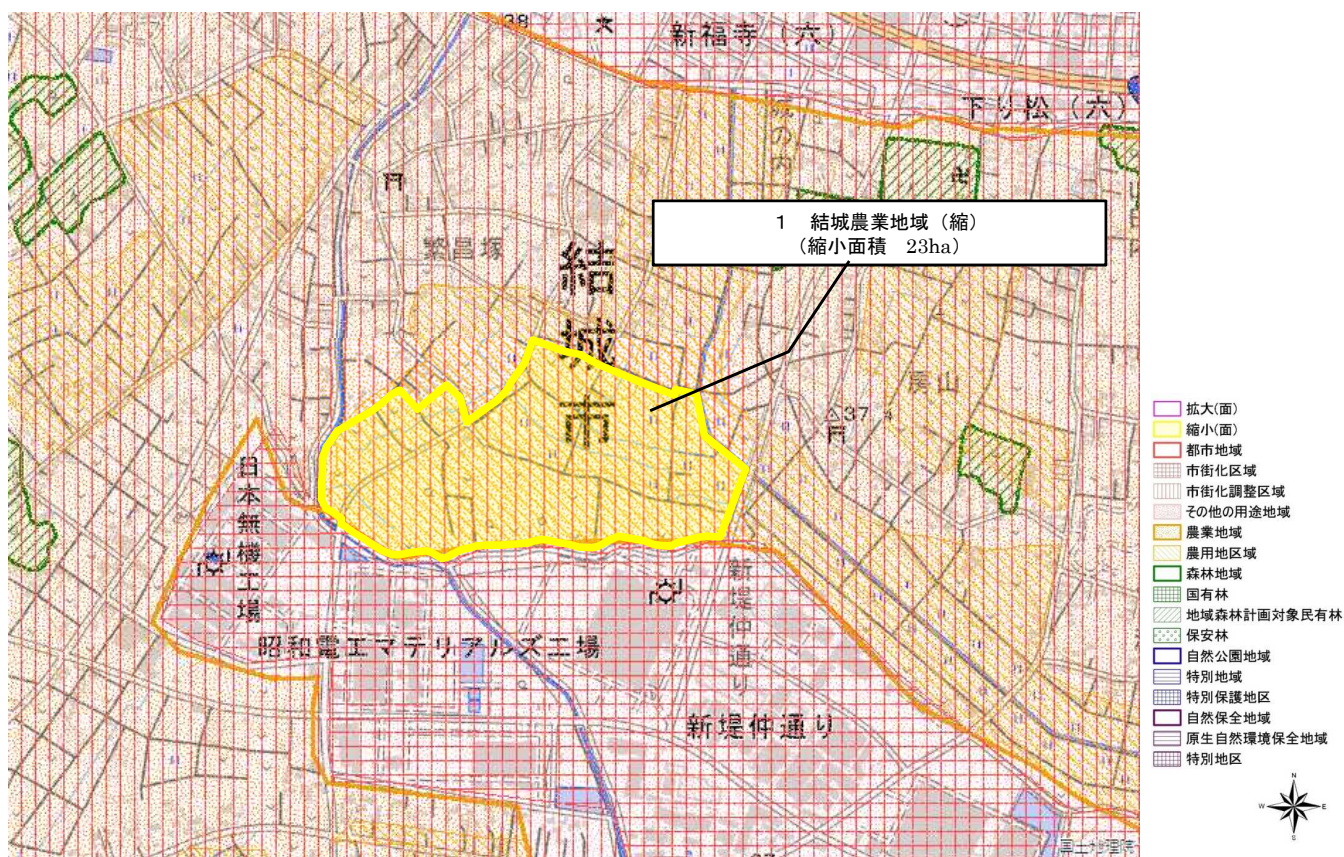
事業内容	市街化区域への編入(工業団地造成事業)
事業主体	結城市繁昌塚南土地区画整理組合
所在地	結城市結城・鹿窪地区
変更内容	農業地域の縮小
変更面積	23ha
変更理由	首都圏中央連絡自動車道や新4号国道といった広域的な交通利便性の良さを活かし、結城第一工業団地の拠点性や地域経済基盤の強化を目的として、市街化区域に編入(用途地域(工業専用地域))して新たな工業団地として計画的な土地利用を図るため。

(2) 変更区域の五地域重複状況

変更前					
五地域	都市地域	農業地域	森林地域	自然公園地域	自然保全地域
細区分	市街化調整区域	農用地	—	—	—
面積(地目)	23ha (雑種地)	23ha	—	—	—

変更後					
五地域	都市地域	農業地域	森林地域	自然公園地域	自然保全地域
細区分	市街化区域	—	—	—	—
面積(地目)	23ha (宅地)	—	—	—	—

(3) 変更区域図



図の中心位置：36.280, 139.860 (北緯, 東経) 縮尺 1:10000

(4) 変更位置図



(5) 変更区域の写真



2 牛久農業地域【農業地域の縮小 16ha】

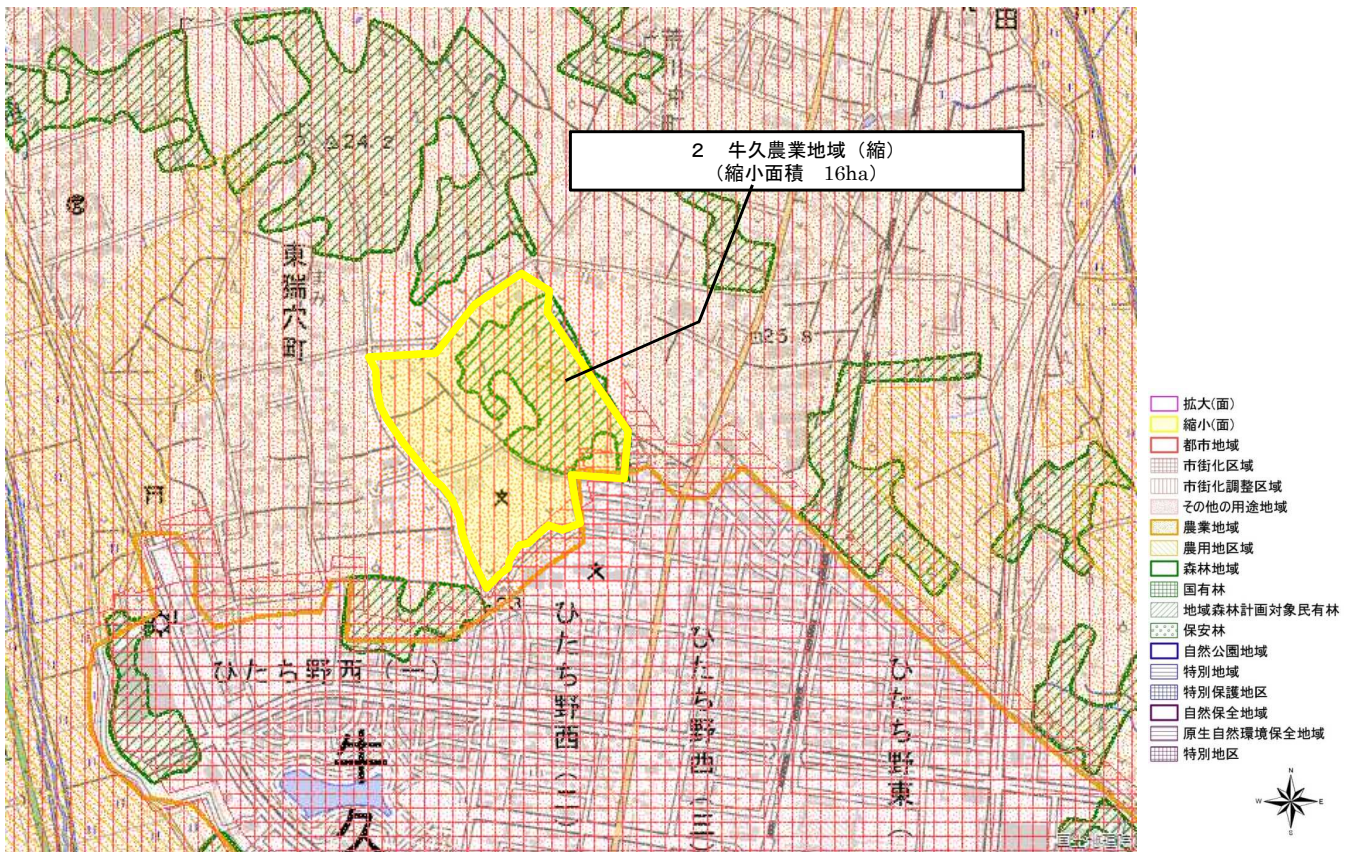
(1) 計画図変更の概要

事業内容	市街化区域への編入(宅地造成事業)
事業主体	牛久市東端穴土地区画整理組合
所在地	牛久市東端穴地区
変更内容	農業地域の縮小
変更面積	16ha
変更理由	JR常磐線ひたち野うしく駅周辺において、市街化区域に編入(用途地域(第一種低層住居専用地域及び第一種中高層住居専用地域))して将来にわたって良好な住宅環境の維持増進を図るため。

(2) 変更区域の五地域重複状況

変更前					
五地域	都市地域	農業地域	森林地域	自然公園地域	自然保全地域
細区分	市街化調整区域	その他	民林	—	—
面積(地目)	16ha	16ha	6ha	—	—
	(農地、宅地、森林、学校)				
変更後					
五地域	都市地域	農業地域	森林地域	自然公園地域	自然保全地域
細区分	市街化区域	—	民林	—	—
面積(地目)	16ha	—	6ha	—	—
	(宅地、森林、学校)				

(3) 変更区域図



図の中心位置：36.020, 140.150 (北緯, 東経) 縮尺 1:10000

(4) 変更位置図



(5) 変更区域の写真



令和5年度第1回
茨城県土地利用基本計画における五地域区分の変更総括表

(単位:ha)

	現行計画の面積		今回変更する面積			変更後の計画面積	
		県土面積に占める割合 (%)	拡大面積	縮小面積	差引面積		県土面積に占める割合 (%)
都市地域	432,416	70.9	0	0	0	432,416	70.9
農業地域	475,140	77.9	0	39	△ 39	475,101	77.9
森林地域	187,426	30.7	0	0	0	187,426	30.7
自然公園地域	90,896	14.9	0	0	0	90,896	14.9
自然保全地域	645	0.1	0	0	0	645	0.1
五地域計	1,186,523	194.6	0	39	△ 39	1,186,484	194.6
白地地域	1,354	0.2	0	0	0	1,354	0.2
県土面積	609,756	100.0	0	0	0	609,756	100.0

注1：県土面積は、令和5年1月1日現在の国土地理院公表の県土面積である。

注2：五地域区分の現行計画の面積は、令和5年1月31日付変更決定後の面積である。

注3：各地域の重複があるため、五地域計は県土面積を超過している。